



◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方による
荷重: T-14 (後輪一輪荷重: 5600Kg)
載荷寸法: 500mmX200mm (等分布負載)
許容応力: $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ (SS400使用)

スパン: $L = 900 \text{ mm}$

W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)
N: 荷重を受ける主部材本数
(Z): 主部材断面係数
S: 溝幅方向載荷寸法

荷重計算

「横断溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 900 - 200} = 0.090 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 34 \times 2.599 \times 10^3 = 88.37 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.090 \times 88.37 \times 10^3 = 7.95 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 7.95 \times 10^3$$

$$= 19.9 > 14$$

以上より T-14 となる

<表面処理>

本体重量: 71.4/ 71.4Kg
受枠重量: 24.6Kg

本体: 溶融亜鉛メッキ
受枠: 黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
タイハイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号 GTLOJPH50-99-2B T-14
					図面名称 GTLOJPH 1000X(500+500)X50 ゴム付 4L枠 Bタイプ